

学校教育目標



かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成



スローガン やる気と自信にかがやけ 太陽の子



研究主題

豊かな心と健やかな体を持ち、
輝き続ける太陽の子の育成



研究でめざす児童像

「豊かな心と健やかな体を持ち、輝き続ける太陽の子」

- 低学年：好き嫌いなく、みんなで楽しく食べることができる子
- 中学年：偏食せず、協力し合って、楽しい食事ができる子
- 高学年：感謝の気持ちを持ち、楽しい会食の仕方を身に付けることができる子



研究の仮説

「『食育の視点』をもとにした授業や取組を行うことで、
食への関心を高め、豊かな心と健やかな体をもつ子に育つだろう



めざす児童像に迫るための

6つの「食育の視点」

〈視点1〉食の重要性

食事に興味・関心をもち、楽しく食事をする。

〈視点2〉心身の健康

手洗い、よい姿勢、好き嫌いせずに食べる。

〈視点3〉食品を選択する能力

衛生面に気を付けた準備・片付けをする。

〈視点4〉感謝の心

気持ちを込めて食事のあいさつをする。

〈視点5〉社会性

正しいはしの使い方・マナーを身に付ける。

〈視点6〉食文化

季節・行事にちなんだ料理やその文化を知る。

めざす児童像に迫るため

主な取組

☆研究授業の実施（各学年・各ブロックごと）

⇒授業前の指導案検討、授業後の研究協議会
による振り返り、成果と課題の確認

⇒アクティブ・ラーニング型授業の推進

☆各学年ごとの系統性を意識した「給食指導」

☆食に関する指導

⇒関連する教科や行事への位置づけ

☆家庭・地域との連携

⇒学校だより、給食だより、保健だよりの発行
アンケートの実施による実態把握

☆SDGs（持続可能な開発目標）との関連付け